

<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割を目指すべき学校像)</p>	<p>高い心をもって、世の中に貢献できる人材を育成する学校 (普通科) 新宮町・企業等の関係団体と連携協力した探究活動やキャリア教育、部活動等を基盤とした教育活動を通して、個人の自立と他者との協働に向けて主体的に取り組み、新たな価値を創造し、社会の各分野をけん引することができる人材を育成します。 (理数科) 大学・研究機関等と連携協力した理数探究活動やキャリア教育を基盤とした教育活動を通して、科学的な思考力や旺盛な探究心、多角的・複合的に事象を捉えて課題を解決する力を育むとともに、新たな価値の創造に向けて積極的に挑戦する人材を育成します。</p>	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆【知識及び技能】普遍的な知識・理解、汎用的な技能 ◆【思考力・判断力・表現力等】問われていることを正しく読み取り、根拠に基づいて筋道立てて考え、表現・説明する力 ◆【学びに向かう力、人間性等】長期的な目標を掲げ、将来にわたり継続的に努力する力や時代の変化に合わせて、他者とともに積極的に社会に貢献しようとする姿勢
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■国公立大学進学を目指すためのカリキュラム編成 ■「総合的な探究の時間」「理数探究」「課題研究」等の課題解決型学習や将来を見据えたキャリア教育の推進 ■希望制課外授業、英検対策、小論文・面接指導等による進路支援や教育相談体制の充実 ■文武両道の実践 ■生徒が主体的に企画運営する学校行事の実施 ■ICT機器やICT学習支援クラウドサービスの活用
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●明確な目的を持って入学し、学習活動に励むことのできる人 ●【理数科】数学、理科に強い興味関心と優れた資質を有し、科学的思考力や探究心が旺盛で、将来、大学の理系学部、学科へ進学を希望している人 ●【普通科】各教科においてバランスのとれた学力を有し、学習全般への熱意と意欲を備えている人 ●自然や人間の生命を敬い、豊かな心で何事にも全力で誠実に取り組む人

学校運営計画(4月)					
学校運営方針				評価(総合)	
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標			
<p>昨年度はコロナが5類に分類され、コロナ禍以前の形態で行うことのできる教育活動が増えた。その中でも、学校行事等はあり方を改めて見直し、工夫して実施することで文武両道を推進した。その結果、学校満足度や地域からの期待度が更に上昇した。 今年度は創立49年目にあたり、伝統校への足がかりを確固たるものにするため、校訓「畏敬」の精神を根本とし、生徒の学力向上、高い志の実現とたくましい人間力の育成のため、先見性のある計画的かつ効果的な教育活動を展開する。</p>	<p>新宮町及び古賀市、福津市との連携を図りながら、地域に開かれた、地域からの要望に応える教育活動を展開する。</p>	<p>・総合的な探究活動等の充実を図るための町役場や地域との連携の継続</p>			
	<p>理数科が本校の基軸として発展するための特色ある方策を継続する。</p>	<p>・理数科の広報活動や地域説明会の工夫</p>			
	<p>新宮グランドデザインを踏まえ、各分掌の連携を強化し、教職員の共通理解の徹底を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した系統性のある授業・進路指導プランによる学力向上と高大接続改革への対応 ・難関大学進学に向けた取組の充実 ・外部模試の素早い分析と全体への周知徹底 ・ICTの活用、生徒による授業アンケート等による授業改善の取組の工夫と強化 ・部活動入部率の維持と活動実績の向上及び生徒会・委員会活動の充実 			
	<p>異文化理解の態度育成、グローバル社会に貢献できる人材づくりを目指した英語力向上の取組を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・English Camp、短期海外研修による学びの実践 ・英語検定受験の積極的推奨 			
	<p>すべての教育活動において、自他の人権尊重の精神を養う教育活動を推進し、人権教育及び特別支援教育を充実させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育及び特別支援教育研修の工夫と改善 ・スクールカウンセラーの活用をはじめとする教育相談体制の充実 			
評価項目	具体的目標	具体的方策		生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の結果等
教務課	観点別評価を意識した授業実践	<ul style="list-style-type: none"> 教務規定の改定とともに観点別学習評価を浸透させる。 学校教育活動の様々な場面で一人一台端末の活用を実践する。 統合型校務支援システムにより教職員の校務の効率化を図る。 			
広報課	<p>校外への広報活動の拡充</p> <p>ニーズに即した本校の最新情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の体験入学の円滑な企画・運営を行う。 理数科と連携し、高大連携や理数探究の取組を積極的に発信する。 新宮高校の良さや生徒の生き生きとした姿を校外に発信する。 在校生や保護者に生徒の活動が具体的に伝わるように発信する。 中学生生徒・保護者の満足度が高くなるように在校生の生の声を反映した内容の工夫を行う。 塾への広報の充実を図る。 		<p>志願倍率</p> <p>新入生アンケート</p> <p>体験入学中学生・保護者アンケート</p>	<p>閲覧数</p>
生徒指導課	<p>社会性、規範意識の向上</p> <p>文武両道の実践</p>	<ul style="list-style-type: none"> 互いに認め合い・励まし合い・支え合える学習集団作りを推進する。 規則に頼らないモラルの向上に向けた取組を推進する。 規律と秩序の指導を徹底する。 部活動生らしいあいさつ・気配りができる生徒を育成する。 学期に1度の部活動生集会、月に1度の部長会により部活動全体の意思統一・情報共有を図る。 		<p>学校生活アンケート</p> <p>いじめアンケート</p> <p>家庭用チェックリスト</p>	<p>部活動加入率</p>

様式3

保健課	心と体の健康「知り・守り・作る」	健康診断を通して自他の健康課題に気付かせ、意識し、健康な生活を実践することのできる資質・能力を育成する。		
	学習環境の整備	美化強化週間・美化コンクールを実施することで環境美化意識を高める態度や習慣を育成する。		
進路指導課	探究学習の充実、発展	キャリア教育の充実(進路行事や進路学習、探究活動のキャリアパスポートの活用) 言語活動の充実(社会問題に触れる機会を定期的に設け、課題への理解を深める。)		
	生徒一人ひとりの進路実現のための支援	入試への対応、生徒の進路意識の高揚、維持を図るための指導の工夫や情報提供 生徒向けの模試分析資料を作成し、生徒の学習意欲を高める。 授業内外における図書館・視聴覚教室利用促進のアナウンスの実施		
図書課	読書活動を通じた豊かな人間性の醸成	読書フェアの企画・運営 生徒の興味関心に即した図書の選定	貸出冊数	
	図書委員会活動の活性化	図書委員による広報誌発行と図書情報の拡散 図書委員による読書会の企画・運営	広報誌発行	
研修課	授業改善の推進による組織的な授業改善システムの構築	相互授業参観・公開授業等を通じて、教員間での活発な意見交換ができる土壌を作る。 授業アンケートを実施し、教員・生徒に対して適切にフィードバックを行う。 大学入試(新課程)に対応した指導実践・改善案を検討する。	授業アンケート 公開授業	
	校内・校外研修の活性化	校内研修の実施時期・形態・内容を吟味・向上させる。 校内掲示板を積極的に活用し、キャリアアップ講座等の校外研修の周知を行う。		
庶務企画課	各分掌と連携を図り、教育活動を円滑に実施する	式典の運営方法を再考・改良し、オンライン形式や対面形式を融合する。 Classiを使用し、PTAとの連絡調整のスリム化を図る。		
	創立50周年(令和7年度)記念事業に向けて、PTA・同窓会と連携しながら具体的な準備を進める	創立50周年事業の講師、記念事業、記念品、予算立てなどの具体的な事業内容を決めていく。 同窓会との連携を強化し、50周年事業の準備を行う。	50周年事業アンケート	
第1学年	基本的な生活習慣の確立	積極的に部活動入部を促し、より良い生活リズムが作れるよう面談などを適時的に行学年団でサポートする。 あいさつ、身だしなみ、ルールを守らせることから始め、場に合った行動を自分で判断し実践できる力を身に付けさせる。	修学旅行選択	
	高い進路意識の育成	総合型選抜を見据え、探究活動を通して、思考力、表現力を育成する。 総合的な探究の時間などを通して国公立大学を知ることで進路意識を高めさせる。	文理選択 習熟クラス希望調査 志望大学調査	
第2学年	誰からも信頼される生徒の育成	遅刻や欠席、保健室登校が続く生徒への早期対応を心掛け、安易に授業を休ませない雰囲気をつくる。 場面に応じた挨拶や言葉遣いに加え、時間や期限、ルールを厳守することを徹底して指導する。 修学旅行をはじめとする学校行事のなかで、常に「時間」や「集団」について意識しながら行動させる。	出席率	
	主体的に進路を選択する生徒の育成	総探における大学探究や講演会、オープンキャンパスを通して大学入試に関する情報を収集させる 学年集会や類型別集会を通して、高い目標を設定したうえで、受験に向けて準備させる。 習熟度別の課外授業や個別指導を実施することで、生徒の学力に応じた教科指導を行う。	学習状況リサーチ	
第3学年	希望進路の実現	主要な模試ごとに成績分析を行い、適時の対応を協力して柔軟に行う。 成績の自己分析をさせた上で、生徒自身がその後の取組を考察・実行できるように指導する。 学年集会や類型別集会、HRを通して、高い目標を持ち、その実現のための取組を継続させる。 志望校の特徴を理解させ、学ぶ目的を明確に持たせることで諦めない姿勢に繋げる。	志望校調査 進路実績	
	リーダーシップ・団結力の育成	学校行事等において、周囲の状況を踏まえ、自ら考えて行動させることで、リーダーとしての資質を身に付けさせる。 仲間と共に目的を達成する意識を持たせ、学校行事や進路実現に向けた取組において実際に経験させる。	文化祭実行委員希望調査 体育祭リーダー希望調査	
理数科	探究力・コミュニケーション能力の育成	研究発表・質疑応答を通して個々の表現力を育成する。 生徒主体の活動で、コミュニケーション力、思考力を育成する。 校外活動の充実を図る。	発表の成果物	
	学校内外への理数科広報活動	地域説明会を充実させる。 広報課との連携を強化する。 活動内容を校内外へ発信する。	実施後のアンケート	
事務	計画的で正確・効率的な事務執行を目指す	教育活動の充実のため、各部署とのコミュニケーションをとり、費用対効果の把握に努め、予算を効率的に執行する。 事務室内での連携と協力を心掛け、情報共有を行い、風通しのよい事務室を目指す。 物品や財産の適切な管理を行うとともに、教育環境の整備を図る。	各種監査	